

新規用途開拓による地域農林水産物の需要拡大、ブランド向上

「特別栽培米コシヒカリ1等胚芽米」による、新カテゴリー甘味料の開発・販売とブランド確立

特別栽培米から作られるブドウ糖を活かした新カテゴリーの甘味料を商品として開発販売し、ファーマーズマーケット「はたけんぼ」ブランドの確立と「須賀川産コシヒカリ」の知名度アップ及び消費拡大を目指す。

➤ 連携体

農林漁業者

JAすかがわ岩瀬（協同組合）

営農指導を通じた特別栽培米コシヒカリの生産管理、安定生産・供給と低温倉庫による品質管理に取り組む。

中小企業者

(株)ジェイエイあぐりすかがわ岩瀬（飲食料品小売業）

新カテゴリー甘味料による商品企画を行い、ファーマーズマーケット「はたけんぼ」を中心にして販路拡大を図る。

連携参加者

(株)宝来屋本店（食料品製造業）

甘酒製造をベースとした技術・設備により、新カテゴリー甘味料及び関連商品の製造を行う。

サポート機関等

地域活性化支援事務局、福島県中小企業団体中央会

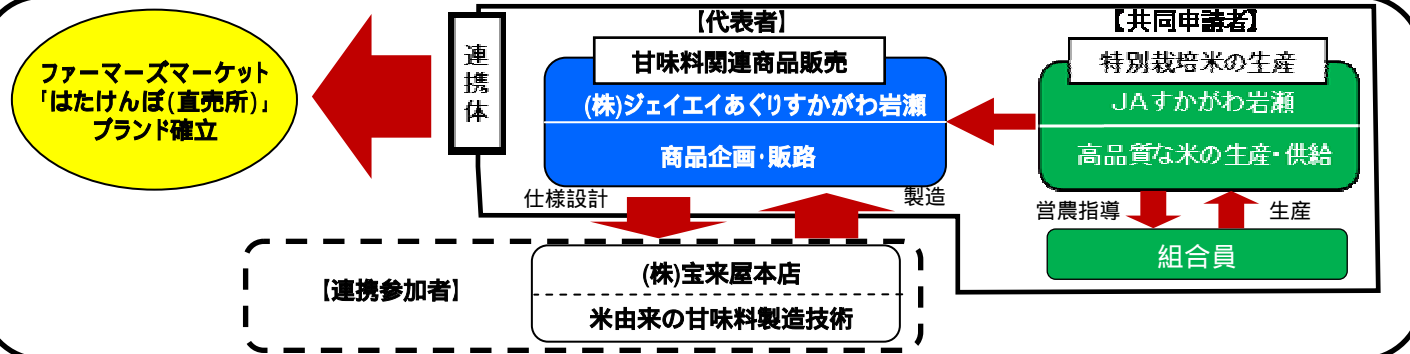
➤ 連携の経緯

JAすかがわ岩瀬は、須賀川産の特別栽培米コシヒカリの拡販にむけ、ブランディングの必要性を感じていた。また、(株)ジェイエイあぐりすかがわ岩瀬では、特別栽培米コシヒカリのブランディング強化のため、付加価値を付けるべく米加工品の開発を試みたが、商品化に至らずに悩んでいた。そんな中、(株)宝来屋本店と出会い、技術連携することで機能性の高い商品を開発することとなった。



➤ 連携に当たっての課題や工夫等

JAすかがわ岩瀬は、営農指導を通じて高品質な特別栽培米コシヒカリの生産と胚芽米の安定供給に取り組む。(株)ジェイエイあぐりすかがわ岩瀬は、経営するファーマーズマーケット「はたけんぼ」での商品企画、販売戦略を組み立て、(株)宝来屋本店にGABAや人体に必須な各種ビタミンを含んだ低カロリーの甘味料等の製造を依頼。開発した関連商品を通じて「はたけんぼ」ブランドを確立し、同時に地場産品の販売増を図る。



➤ 連携による効果

農林漁業者

5年で連携事業による売上高約2,600万円、特別栽培米・地域農産物のブランド化

特別栽培米コシヒカリの知名度がアップすることで、須賀川地域農産物のブランド化が促進されることが期待される。

中小企業者

5年で新商品の売上高約6,800万円、「はたけんぼ」ブランドの確立

新カテゴリー甘味料関連商品の販売を通じた「はたけんぼ」ブランドの確立で、地場産品の販売量の増加が期待される。

➤ 代表企業等の連絡先

企業等名：株式会社ジェイエイあぐりすかがわ岩瀬	所在地：福島県須賀川市卸町54
T E L : 0248-63-8088	F A X : 0248-63-8180
E - m a i l : hatakenb@cello.ocn.ne.jp	ホ - ム ペ - ジ : http://www.ja-sukagawaiwase.or.jp/